

東海支部 第38回塑性加工技術セミナー 基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座（鍛造3回コース） — 実験で理解する鍛造加工（1回目） —

日 時：2025年7月15日（火）、16日（水）9:00～17:00

会 場：名古屋工業大学 11 号館 2 階会議室

[〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町]

交 通：JR：鶴舞駅 名大病院口から東へ約400m

地下鉄：鶴舞駅 4 番出口から東へ約500m

主 催：日本塑性加工学会東海支部

協 賛：軽金属学会東海支部、精密工学会東海支部、
日本機械学会東海支部、日本金属学会東海支部、
日本鉄鋼協会東海支部、自動車技術会中部支部

趣 旨：東海支部では、初級技術者を対象とした「塑性加工技術セミナー」を毎年開講しています。企業の第一線で御活躍の方におかれては、本技術セミナーを貴社の新入社員の教育に是非御利用ください。本年度は、今までの経験を踏まえて、以下の鍛造3回コースを開講します。

1) 入門講座：実験で理解する鍛造加工

2) 基礎講座：演習で学ぶ鍛造加工

（8月25、26日に名古屋工業大学で開催予定）

3) 応用講座：シミュレーションで確かめる鍛造加工
（9月4、5日に大同大学で開催予定）

本技術セミナーでは鍛造加工を理解する上で重要な、材料自身の変形抵抗、鍛造性、ならびに工具—材料間の摩擦係数について、特に炭素鋼とアルミニウム合金の違いを学びます。まず、今回の1回目では受講者自身の手で実験を行います。これらの結果は2回目の初等解析法を用いた演習、3回目のDEFORMを用いたシミュレーションにおいても使用して、それぞれの理解を深めるように工夫されています。本シリーズでは各回単独でも受講可能ですが、総合的な理解を深めるために3回を通してのご参加を推奨します。

またこれまでも評判であった、大学や企業の大先輩による特別講演「経験に学ぶ塑性加工」や、「個別技術相談」を開催します。

プログラム：

○第1日目 7月15日（火）

9:00～9:05 開講にあたって 支部長挨拶

9:05～9:30 円柱の引張試験及び圧縮試験の説明

9:30～12:00 円柱の引張試験及び圧縮試験（実験）

13:00～14:30 経験に学ぶ塑性加工（1）石原貞男 氏

14:30～16:30 データ整理（塑性係数、 n 値）

16:30～17:00 個別技術相談

○第2日目 16日（水）

9:00～9:30 リング圧縮試験、鍛造性試験の説明

9:30～12:00 リング圧縮試験、鍛造性試験（実験）

13:00～15:30 データ整理（リング圧縮試験など）

15:30～17:00 経験に学ぶ塑性加工（2）竹内雅彦 氏

講 師：北村憲彦、早川邦夫、伊藤樹一

持ち物：筆記用具、ノート、関数電卓（スマホの関数電卓機能でも可）

参考書：「例題で学ぶ はじめての塑性力学」

日本塑性加工学会編、森北出版（ご購入希望の方に会員価格（¥2,370）にて斡旋販売いたします。）

定 員：20名（定員になり次第締切り）

申込締切日：7月1日（火）

参加費：（全て消費税10%込）会員25,000円（協賛学協会を含む、学生は半額）、非会員40,000円、ただし3回通しての参加費は、会員60,000円、非会員100,000円

申込方法：E-mailにて「東海支部第38回塑性加工技術セミナー鍛造コース（1回目）申込み」と題記し、（1）氏名、（2）勤務先（名称・部課名）、（3）通信先（〒、住所、電話、E-mail）、（4）会員資格（所属学協会および会員種別）、（5）3回通しての申込みの希望の有無、（6）「例題で学ぶ はじめての塑性力学」斡旋購入希望の有無 を明記して、下記（a）までお申し込みください。

※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記（b）へ振込にてご送金ください。請求書受領後の返金はありません。

（a）申込先：日本塑性加工学会東海支部

（庶務幹事：吉川 泰晴）

名城大学 理工学部機械工学科

E-mail: tokai@jstp.or.jp

電話：052-838-2161

（b）振込先：三菱UFJ銀行 金山支店

普通預金口座：0008932

口座名義：日本塑性加工学会 東海支部